



# 佐賀大学教員対象

アメリカ・スリッパリーロック大学教員による

# オンライン・アクティブラーニング

# 3日間集中研修プログラム

日時：2022年3月24日（木）25日（金）28日（月）9：00～12：00

人数：最大20名

対象：本学教員のうち英語によるアクティブラーニングに関心を有する者

\*24日のみの参加可能。25日のクラスに参加する者は、28日のクラスへの参加が必須

英語力：最低TOEFL500程度（550が望ましい）

但し、ある程度高いコミュニケーション能力があり、積極的に参加できる場合はその限りではない。

正確に英語を話す力より、通じる英語を使える力・積極性を求める。

会場：オンライン研修、各自自宅のPCなどで受講

申込：下のバナーから登録（申込締切：3月10日（木）※先着順）

参加費：無料



講師：石丸裕佳子（3/24、3/28）

佐賀県出身。2006年から米スリッパリーロック大学現代言語文化学科で教壇に立つ。

スリッパリーロック大学にて日本語と日本文化に関するコースを担当し、ジャパンクラブと日本留学プログラムの顧問を務める。

ポートランド州立大学にて日本語教師研修修了。スリッパリーロック大学にて修士号を取得。佐賀大学にて英語中等教員免許、

教育学士号を取得。日本の文部科学省からの奨学金を受け英ケンブリッジ大学へ留学。研究分野は外国語教育法と外国語習得。

講師：Dr. Marnie Jo Petray（3/25、3/28）

Dr. Marnie Jo PetrayはTESOLコースの助教授であり、大学院生に向け応用理論言語学を教える。彼女自身が2014年から2015年に設立した大学院向けTESOLプログラムをコーディネートし指揮を執る。Dr. Petrayは英語学のMAとPhDを取得し、パデュー大学にてESLの準修士を取得。TESOL国際協会によるEnglish Language Teaching Leadership Managementの認定を受ける。2005年から2013年まではカリフォルニアポリテクニク州立大学にてTESLプログラムの監督を務め、学部生向けの言語学、米文学、またSRUの英語学部にライティングを教授。現在の研究は言語差別、言語教育学そして第二言語学習における言語学の地位。



3月24日

英語を用いた異文化間コミュニケーションをテーマに実体験に基づくシナリオ及びケーススタディ・役立つ英語表現

3月25日

授業運営に有益なアクティブラーニングの理論・実践

3月28日

アクティブラーニングを取り入れた授業の簡単なプレゼンテーション・意見交換

共同開催

国際交流推進センター・全学教育機構

お問合せ

国際交流推進センター 石松弘幸

TEL 0952-28-8457

Email hiro319@cc.saga-u.ac.jp

お申込みは  
こちらから

